

防コミの歩き方



防災力向上計画

●花谷防災福祉コミュニティの地域案内

花谷防災福祉コミュニティは、神戸市営地下鉄名谷駅から東へ中落合、東落合、清水台へと細長く分布し、落合側と清水台側に高低差があり、中央に花谷小学校があります。約 3,700 世帯（約 7,700 人）が中高層の集合住宅で暮らしており、戸建住宅は存在しない地域となっています。

●花谷防災福祉コミュニティの目標

近年の発生が予想されている南海トラフ巨大地震災害に備え、おこりうる電気・ガス・水道の供給停止、エレベーター停止などのパニックに備え、『花谷地域おたすけガイド』を有効活用して、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すと共に、地域に一人でも多くの防災リーダーを育成して、自助・共助の取組みがスムーズに行えるようにすることを目標にしています。

●年間訓練計画の作成

3月中旬から4月初めの早期に関係機関と打ち合わせを重ねて、一年間の訓練予定表を作成し、着実に実行できるように計画しています。



●活動紹介

- 各ブロック長（管理組合、自治会）会議（年4回）
各マンションの避難訓練計画の推進と訓練結果の説明
- 市民防災リーダー研修（年1回）
座学研修と実技訓練
- 情報伝達訓練（年1回の予定）
次の人に正しく内容を伝達できるように訓練
- 児童館との合同訓練（年2回）
児童館の避難訓練（火災・地震）に合わせてジュニア防災学習の実施
- 地域防災訓練（年1回）
参加できる方全員での総合的な防災訓練
- 年末夜間パトロール（年1回2日間）
火災予防と同時に防犯巡回パトロール
- 小学校6年生のジュニア防災学習（年1回）
AED取扱い訓練・通報訓練・放水訓練・ロープの結び方訓練（訓練を忘れないように、修了者に認定証を配布し、家庭の話題作りをしています。）

（花谷校区ふれあいのまちづくり協議会
防災福祉コミュニティ部長 志賀史和）

